（様式第１号　１枚目）

　　年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

　　大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業計画書（　年度）

　　　年度において、補助金の交付を受けたいので、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第６条の規定により、下記のとおり事業計画書を提出します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業の目的 |  |
| 事業の内容（自立化に向けた取組み） | （事業の実施日時・場所・回数・内容、主な出演者等、来場予定数、広報手法等を具体的に記載） |
| （自立化に向けた取組み、年数等について記載） |
| 事業の効果・目標 |  |
| 実施予定期間 | 年　月　日　～　　年　月　日 |
| 交付を受けようする補助金の額 | 金　　　　　　千 円 |
| （補助金の額の算定）補助対象経費　　　　　千円×１／２＝　　　　　千円（千円未満切捨） |
| 連絡先 | 担当者役職・氏名 |  |
| 連絡先 | 電話 |  | ＦＡＸ |  |
| Ｅ-mail |  |
| 担当者役職・氏名 |  |
| 連絡先 | 電話 |  | ＦＡＸ |  |
| Ｅ-mail |  |

※　法人の定款又は寄附行為等及び提出時点の役員名簿を添付すること。

※　過去３年間の法人の財務状況が分かる書類（決算書等）を提出すること。

※　事業の内容が分かる企画書等の書類を提出すること。

（様式第２－１号　１枚目）

　　年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

　　大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付申請書（　年度）

　　年度において、標記の補助金を下記のとおり受けたいので、大阪府補助金交付規則第４条及び大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第８条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業の目的 |  |
| 事業の内容（自立化に向けた取組み） | （事業の実施日時・場所・回数・内容、主な出演者等、来場予定数、広報手法等を具体的に記載） |
| （自立化に向けた取組み、年数等について記載） |
| 事業の効果・目標 |  |
| 実施予定期間 | 年　月　日　～　　年　月　日 |
| 補助事業完了予定年月日 | 年　月　日 |
| 交付を受けようとする補助金の額 | 金　　　　　　　　円 |

※登記簿謄本又は現在事項全部証明書（３ヵ月以内のもの）を添付すること

（様式第２－２号）

要件確認申立書

大阪府知事 様

当法人は、大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第４条第２項第３号の規定に基づき、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金に係る交付申請を行うにあたり、下記の内容について申立てます。

記

※各項目を確認し、**はい・いいえ**のどちらかを○で囲んでください。

|  |
| --- |
| 申　　立　　事　　項 |
| １ | 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第２号に規定する**暴力団**、同法第２条第６号に規定する**暴力団員**、大阪府暴力団排除条例第２条第４号に規定する**暴力団密接関係者**である。※「暴力団密接関係者」については、次の２～６も確認してください。 | はい・いいえ |
| ２ | 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、**暴力団**又は**暴力団員**を利用するなどしている。 | はい・いいえ |
| ３ | **暴力団**又は**暴力団員**に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に**暴力団**の維持、運営に協力し、若しくは関与している。 | はい・いいえ |
| ４ | **暴力団**又は**暴力団員**であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。 | はい・いいえ |
| ５ | **暴力団**又は**暴力団員**と社会的に非難されるべき関係を有している。 | はい・いいえ |
| ６ | 次に掲げる者のうちに暴力団員又は上記２～５のいずれかに該当する者がいる。・事業者の役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるか否かを問わず、当該事業者に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。）・支配人、本店長、支店長、営業所長、事務所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、営業所、事務所その他の組織（以下「営業所等」という。）の業務を統括する者・営業所等において、部長、課長、支店次長、副支店長、副所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、それらと同等以上の職にあるものであって、事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について、一切の裁判外の行為をする権限を有し、又は当該営業所等の業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者・事実上事業者の経営に参加していると認められる者 | はい・いいえ |
| ７ | 法人にあっては罰金の刑、個人にあっては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から１年を経過しない者である。 | はい・いいえ |
| ８ | 公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第49条に規定する排除措置命令又は同法第62条第１項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から１年を経過しない者である。 | はい・いいえ |
| ９ | 規則第２条第２号イ～ハまでのいずれかの該当の有無等に関して調査が必要となった場合には、大阪府が求める必要な情報又は資料を遅滞なく提出するとともに、その調査に協力し、調査の結果、該当することが判明した場合には、規則第15条に基づき、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申し立てを行いません。 | はい・いいえ |
| 10 | 間接補助事業者に当該補助事業の全部又は一部を行わせる場合には、当該間接補助事業者が上記各号のいずれかに該当することとなった場合又はいずれかに該当していたことが判明した場合にその旨を直ちに届出ます。 | はい・いいえ |
| 11 | 暴力団等審査情報を、大阪府暴力団排除条例第26条に基づき、大阪府警察本部に提供することに同意する。 | はい・いいえ |

※「１」～「８」で「はい」に「○」を付けた場合及び「９」～「11」で「いいえ」に「○」を付けた　場合は、補助金の支給を受けることはできません。

　　　年　　月　　日

住　所

団体名

代表者　職・氏名

（様式第２－３号）

暴力団等審査情報

大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第４条第２項第３号の規定に基づき、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金に係る交付申請を行うにあたり、規則第２条第２号イに該当しないことを審査するため、本書面を提出するとともに、大阪府暴力団排除条例第26条に基づき、府警察本部へ提供することに同意します。なお、役員の変更があった場合は、直ちに本様式をもって報告します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 生年月日 | 性別 | 住所（所在地） |
| ｶﾅ(半角) | 漢字 | 元号 | 年 | 月 | 日 |
| 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※役員数に応じ、適宜、行を追加すること。

※役員の変更による報告の場合は、変更した者のみにつき記載すること。

※氏名のカナは姓と名の間は半角スペースとし、漢字は姓と名の間は全角スペースとすること。

※生年月日の元号は、西暦は和暦に直し、明治は「M」、大正は「T」、昭和は「S」、平成は「H」と記載すること。

※生年月日は半角数字を用い、一の位の1から9の数字については頭に「0」を付加（「01」～「09」）すること。

※性別は男性は「M」、女性は「F」と記載すること。

　　　年　　　月　　　日

住　所

団体名

代表者　職・氏名

（様式第３号　１枚目）

　　年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金経費配分（内容）変更承認申請書（　年度）

　　年度において標記補助金の交付の決定を受けましたが、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第10条の規定により、補助事業に要する経費の配分の変更（補助事業の内容の変更）の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 変更の内容 | 変更事項 | 変　更　前 | 変　更　後 | 備　考 |
|  |  |  |  |
| 変更の理由 |  |

（様式第４号　１枚目）

年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業中止（廃止）承認申請書（　年度）

　　年度において標記補助金の交付の決定を受けましたが、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第10条の規定により、補助事業の中止（廃止）の承認を受けたいので、次のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 中止（廃止）の内容 |  |
| 中止（廃止）の経緯・理由 |  |

（様式第５号）

年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

　　大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付申請取下承認申請書（　年度）

　大阪府補助金交付規則第７条及び大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第12条第１項の規定により、次のとおり報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 取下理由 |  |

（様式第６号　１枚目）

　　年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

　　大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業実績報告書（　年度）

大阪府補助金交付規則第12条及び大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

１．補助金の精算

|  |  |
| --- | --- |
| 補助金交付決定額 | 　　　　　　　　　　　　千円 |
| 補助金精算額 | 　　　　　　　　　　　　千円 |
| 補助金概算払交付済額 | 　　　　　　　　　　　　千円 |
| 差引（精算払）請求額 | 　　　　　　　　　　　　千円 |

２．事業実績報告

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業完了日 | 年　　月　　日 |
| 事業の目的（交付申請書と同じ内容を記載） |  |
| 事業の内容及び実績（実施日時・場所・回数、内容、主な出演者、来場者数、広報手法等） |  |
| 事業の効果・目標（交付申請書と同じ内容を記載） |  |
| 事業の成果（目標達成度） |  |
| 補助事業の今後の課題 |  |
| 補助金による効果 |  |

（様式第７号）

　　年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

　　大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付請求書（　年度）

　　　年　　月　　日付け大阪府指令　　第　　号により交付決定の通知があった上記補助金について、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第15条第２項の規定により、下記のとおり請求します。

記

金　　　　　　　　　　千円

|  |  |
| --- | --- |
| 補助金交付決定額 | 千円 |
| 概算払請求額 | 千円 |
| 差引 | 千円 |
| 概算払を必要とする理由 |  |

（様式第８号）

　　年　　月　　日

大阪府知事　　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

　　年度大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金に係る

概　算　払　請　求　書

　　　年　　月　　日付け大阪府指令　　第　　号により交付決定の通知があった上記補助金について、大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第15条第３項の規定により、下記のとおり請求します。

記

１　概算払金額　　　　　　　　金　　　　　　　　　　　円

　　２　概算払を請求する理由

（内　訳）

|  |  |
| --- | --- |
| 交付決定通知額 | 　金　　　　　　　　　　　円 |
| 受領済額 | 金　　　　　　　　　　　円 |
| 今回請求額 | 金　　　　　　　　　　　円 |
| 残額 | 金　　　　　　　　　　　円　 |

（様式第９号）

年　　月　　日

大阪府知事　様

住　所

団体名

代表者　職・氏名

　大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金に係る財産処分承認申請書

　　　　年　　月　　日付け大阪府指令　　第　　号により交付指令のあった標記の補助事業により取得した財産を下記のとおり処分したいので、大阪府補助金交付規則第19条及び大阪府ナイトカルチャー発掘・創出事業補助金交付要綱第16条第２項の規定により申請します。

記

１　補助事業の名称

２　処分する財産の品目、取得年月日及び取得価格

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 品　　　名 | 取得年月日 | 取得金額 |
|  | 年　　月　　日 | 円 |
|  | 年　　月　　日 | 円 |
|  | 年　　月　　日 | 円 |

３　処分の理由

４　処分の方法　　　　目的外使用　／　譲渡　／　交換　／　貸し付け　／

　　　　　　　　　　　担保に供する処分　／　取り壊し　／　廃棄